

令和6年 第11回 武豊町教育委員会 会議録

開催日 令和6年12月12日(木)

場 所 武豊町役場 第1会議室

出席委員の氏名

教 育 長 榊原 寛二

教育長職務代理者 浅野俊太郎

委 員 鋤柄佐千子

委 員 森田 教夫

委 員 堤田 綾子

出席職員の氏名

教 育 部 長 近藤 昭子

生涯学習スポーツ課長兼中央公民館長 横田 覚

歴史民俗資料館長 山下 恵広

町民会館事務長補佐 森田 明男

学校教育課課長補佐 小坂井絵美

学校教育指導主事 小田島 健

学 校 教 育 課 長 森田 光一

町民会館事務長 長谷川貴彦

生涯学習スポーツ課課長補佐 神谷 芳美

給食センター所長 青木 隆

学校教育指導主事 神谷 俊輔

：欠席者

1. 開会 午後1時30分

2. 開会宣言並びに第10回定例会 会議録の承認

(教育長) 出席委員4名を確認し、会議の成立及び第11回定例会の開会を宣言します。

(教育部長) 次に前回の会議録のご承認をお願いします。会議録につきましては事前にお渡ししておりますので、すでにご確認いただいていると思います。この会議録について、ご意見、ご質問等あればお願いします。

《意見なし》

(教育部長) 特にご意見等もないようですので、前回の会議録は承認とします。会議録への署名と押印は、この会議が終わりましたら、担当がお願いに行きますので、よろしくお願いします。

(教育部長) それでは教育長報告をお願いします。

3. 教育長報告

- | | | |
|-----------|---------------------|----------------|
| 11月 7日(木) | ・町定例教育委員会 | ・教育委員と校長との人事面談 |
| | ・県町村教育長会議 | |
| 11月10日(日) | ・第17回愛知県市町村対抗駅伝競走大会 | 結団式 |
| 11月14日(木) | ・福寿大学閉校式 | |
| 11月17日(日) | ・たけとよスポーツ Day | |
| 11月20日(水) | ・定例校長教委管理職会議 | |

- 11月21日（木） ・表敬訪問
 ①全日本自転車競技選手権大会 クロスカンントリー・オリ
 ピック競技50代2位 マスターズ総合4位
 ②XTERRA JAPAN ロングディスタンス 根の上高原
 +丸沼ダブルリザルト 1位
 ③OFF-ROAD TRIATHLON in TAHARA 3位
 ・町教育支援委員会
- 11月23日（土） ・武豊町文化講演会 杉本昌隆氏
- 11月29日（金） ・表敬訪問 令和6年度ベトナム社会主義共和国派遣
 日本武道代表団
- 12月 5日（木） ・町教育課程研究会
- 12月 6日（金） ・地球温暖化対策講演会（武豊中） 寺尾直樹氏
- 12月 7日（土） ・第17回愛知縣市町村対抗駅伝競走大会 町村の部 第9位
- 12月12日（木） ・町定例教育委員会

（教育部長） 議事進行を教育長にお願いします。

4. 議 事

（教育長） 議案第29号「令和7年度 小中学校の儀式等について」、事務局、お願いします。

議案第29号「令和7年度 小中学校の儀式等について」

（神谷 指導主事） 資料1の説明

小中学校の働き方改革の一環で、令和7年度は小学校入学式を4月8日、小学校始業式と中学校入学始業式を4月9日に実施予定である。その他の学期末終業式や始業式は例年通りの日程である。

（教育長） 今の件でご質問等はございますか。

（教育長） ご意見・ご質問がないということで、採決に入ります。議案第29号「令和7年度 小中学校の儀式等について」、原案のとおり採択することに賛成の方は、挙手をお願いします。

<全員挙手>

（教育長） 本案を承認可決することといたします。

（教育長） それでは議案第30号「令和7年度 県民の日学校ホリデーの実施」について事務局から説明をお願いします。

議案第30号「令和7年度 県民の日学校ホリデーの実施」について

(教育長) 議案第30号「令和7年度 県民の日学校ホリデーの実施」についての審議を行います。事務局から説明をお願いします。

(小田島 指導主事) 資料2の説明

令和7年度は、11月25日火曜日を、県民の日学校ホリデーとして休業日とする。教職員の勤務の取り扱いは、勤務を要する日であるが、日直等の配置は不要とする。

(教育長) 今の件でご質問等はございますか。

(教育長) ご意見・ご質問がないということで、採決に入ります。議案第30号「令和7年度 県民の日学校ホリデーの実施」について、原案のとおり採択することに賛成の方は、挙手をお願いします。

<全員挙手>

(教育長) 本案は、原案のとおり採択することに決しました。

(教育長) それでは議事を終了し、進行を教育部長をお願いします。

5. 報告事項

(教育部長) 続いて、報告事項に移ります。

(1) 令和6年12月議会一般質問の概要について

(教育部長) 当日配付資料について説明

石川議員…若年層の投票率向上について

松本議員…児童生徒の体力や運動能力の低下について

櫻井議員…子どもの権利について

(2) 小・中学校卒業式・入学式について

(指導主事) 資料3の説明 告辞・来賓祝辞・服装に関する事項の確認

(3) 年度末・年度始 各種行事の出席依頼等について

(指導主事) 資料4の説明 出席者の確認

① 小中学校卒業式(小 3/21, 中 3/6)

② 退職辞令伝達式(3/31)

③ 教職員発令通知・教委辞令伝達式(4/1)

④ 小中学校入学式(小 4/8, 中 4/9)

(4) 辞令伝達式等の日程について

(指導主事) 資料5について説明 出席者及び日程、会場の確認

(5) 令和6年度会計年度任用職員の採用について

(学校教育課 課長補佐) 当日配付資料の説明

(生涯学習スポーツ課 課長補佐) 資料6の説明

(6) 令和7年度学校給食実施予定日について

(給食センター所長) 資料7の説明

令和7年度は、計189回の給食を実施予定

(7) 卒業お祝い給食週間について

(給食センター所長) 資料8の説明

【卒業お祝い給食】

2月17日(月)～2月25日(火)

(8) 学校の近況について

(指導主事) 各校の様子、学級閉鎖、不登校児童生徒数の推移、教育支援委員会の結果
アレルギー対応委員会について 等

(9) 当面する行事予定について

(指導主事) 資料9について説明(12月～3月)

6. その他

(1) 町民会館より

・各種事業について配付資料

(2) 生涯学習スポーツ課より

・歴史民俗資料館 昔のくらし展

防火シャッター及び火災報知設備の更新に伴う臨時休館について

(教育部長) それでは、教育委員さんからお気づきの点があればお願いします。

(教育委員)

- ・ SNSに関する話題で、オーストラリアでは16歳以下の子どもの利用が禁止されたというニュースがありました。日本に当てはめて考えると、SNSはツールとしてこれほど便利なものはないですし、テレビ番組でバラエティを見ていると、最近の若い子は、隣にいる友達同士でもLINEを使って会話しているなんて言う話を聞くこともあります。若者たちにとっては、もう体の一部のようにになっているのでしょう。以前にもお話ししましたが、SNSについては、いじめやこころの問題の相談窓口として活用することで、子どもたち自身も抵抗なく使えるのではないかと思います。そういう現状がある以上、オーストラリアのように禁止することは、日本ではあまりそぐわないのではないかと思います。

一方でこれもテレビの報道ですが、2歳の子のスマホ視聴時間の平均が、今だいたい1時間50分程あるそうです。確かに街を歩いていると、ベビーカーに乗った1歳くらいの子どもが親に与えられたスマホを見て、おとなしくしている姿を見ることがあります。昔はテレビに子守をさせるなど言われていた時代がありましたが、今はスマホなんですね。ベビーカーにもスマホを置けるような場所があって、そこに置かれたスマホを見て、子どもがおとなしくしている様子を見ると、どうスマホと付き合っていくのがよいのか、考える必要性を感じます。先ほど若者の選挙に関する報告がありましたが、若者の選挙の投票率を上げるために一番簡単な方法は、その子にとって選挙を身近なものとして感じさせることだと思います。20～40代の方の選挙投票率を考えるとなかなか難しいことのように感じますが、スマホの問題の解決方法も、子どもの投票率を上げる方策も、大切なのは子どもだけでなく、親への教育なのではないでしょうか。

- ・ SNS、ネットの使い方について、最近ニュースで驚いたこととして、池袋の交通死亡事故の被害者の方への誹謗中傷について、逮捕された犯人が14歳の女子中学生だったというものがあります。ニュースを見ていると、誹謗中傷の内容は、その女子中学生が考えたような文面ではない様子でした。考えてみると、小さな子どもが他人の悪口を言うときは、自分で考えたというよりは、周りの人、友達であったり、あるいは親などから聞いた内容であったりするものです。子ども自身がそこまで悪いことを考えているというよりは、誰かから聞いたことをそのまま自分の中で咀嚼せずにもう一度発言してしまっていると考えられます。先ほどのスマホの問題と合わせて、単に制限をしていくのではなく、教育をしていくことの大切さ、必要性を感じます。
- ・ 学校の近況で、毎月不登校児童生徒の報告がありますが、その中で全欠の子どもがとにかく少なくなるように、様々な対応をしていただく学校があることは素晴らしいことであると思います。全町的に広がることを期待しています。

(教育委員)

- ・ 今年も残すところあと半月となりました。終業式も先ほど案内がありましたが、2学期が終わると子どもたちはクリスマスだったりお正月、お年玉だったりとお楽しみが多くあります。そんな待ち遠しいイベントが控えている中、ちょっとした気のゆるみ

のようなことから、注意散漫になりがちになる季節でもあります。特に日が暮れるのが早くなったこの時期、交通安全については、子どもたちだけでなく、我々大人も車を運転するときなど気を付ける必要があるでしょう。12月は全国的に雪が降り始める時期であり、帰省のために交通量が多くなることも要因かと思いますが、1年間で最も事故が多い月であるようです。学校でも事故に注意するように声掛けをしていただけとありがたいです。先日新聞で、町立小学校の児童が安全パトロールを実施しているという旨の記事を目にしました。子どもたちが自らマイクで「交通死亡事故ゼロの街を皆でつくりましょう」とアナウンスをしながらパトロールをしたということが書かれていました。地域住民にしっかりと注意喚起ができたとともに、この取組を通して、子どもたちは交通安全の意識をより高く持つことができたのではないかと思います。とてもよい取組であると思いますので、今後も継続していただきたいです。

- ・ 全国的にマイコプラズマ肺炎が8月くらいから10月にかけて大流行し、現在は少し落ち着いてきているものの、コロナ感染症、そしてインフルエンザもこれから増えていく季節となりました。年末年始は、多くの人が出かけたり帰省したりと動く時期でもあります。新学期から影響が出ないように祈っています。1月は私立高校、2月は公立高校の入試が始まります。また今年は中高一貫校の受験もスタートすることになるので、子どもたちはもちろんのこと、家族の皆様も緊張した日々を過ごすことが推察されます。少しでも感染リスクを下げるために、基本的な感染対策、具体的にはマスクやうがい、手洗いが大事と考えます。体調が万全の状況で受験できるように、いつも以上に健康管理に留意していただきと思います。よい春が迎えられるように、町内の受験生の皆さんの健闘を祈っています。

(教育委員)

- ・ ノーベル平和賞の授賞式をライブ中継で見ている、被爆された方々が実体験を、スピーチで話されているのを聞きました。スピーチ後のインタビューで、中学生くらいの生徒が話をしているのを見て、こういった話をどう次世代に引き継いでいくのか、考えさせられました。スピーチ中に聞いている方の様子もカメラが捉えていたのですが、どの方もとても真剣に聞いていて、こういうことに関心のある人と、全然ない人との間のギャップが、どんどん広がっていくのではないかと思います。スピーチの内容はとてもよいものであり、称賛もされていました。若い人たちに少しでも伝わってほしいということを強く感じました。

(教育委員)

- ・ 今年の県民の日学校ホリデーの日、小中学校は閉校日でしたが、保育園や児童クラブは、朝から子どもの受け入れをしており、休む子はそんなにいなかったと聞いています。祝日ではないので、お仕事をされている保護者の方などは、休みを取ってどこかへ行こうとはならなかったのかなと思います。子どもも大きければ、自分で楽しみを見つけて過ごすことができるということもあるでしょう。毎年続いていくようですので、今後過ごし方が変わっていくかもしれませんし、学校の先生方にとってお休みになることはよいことなのかなとも思っています。
- ・ 私立高校受験が近づき、出願の手続きが始まるとともに、中学校の懇談会では希望

校を決定する時期となっています。推薦受験をするか、一般受験なのかで、時期が分かれることもあります。公立高校の最後の受験までみんなで取り組んでいく、そういう雰囲気やクラスの体制ができるよう、子どもたちには周りを見て行動するように、学校では指導していただいていると感じます。

- ・ 最近ケーブルテレビで、中学校の体育祭や合唱祭が放送されているのを見ます。当日その場で参観できなかった祖父母の方が喜んで見ている様子があると同時に、自分の子どもが通う学校だけでなく、他の学校の様子も知ることができて、とても良かったです。何回も繰り返し放送されますし、子どもたちも楽しみにして見ていることかと思います。このように学校行事にケーブルテレビが入り、放送していただけるのはとてもありがたいことだと感じました。

(学校教育課長) ありがとうございます。以上をもちまして定例教育委員会を閉じます。

(一同) ありがとうございました。

令和 年 月 日
署 名

.....
.....
.....
.....
.....

作成者 神谷 俊輔